

# 記入例

\_\_\_\_年 月 日作成

## 1. プロフィール

ふりがな	わかまつ たろう	せいべつ 性別	男
しめい 氏名	若松 太郎	けつえきがた 血液型	A
せいねん 生年 がっぴ 月日	平成〇年〇月〇日 (4)歳		
じゅうしょ 住所	〒965-0000 会津若松市〇〇町 9番99号		
でんわ 電話	0242-99-9999		
かぞく 家族 じょうきょう 状況	しめい 氏名	ぞくがら 続柄	しよくぎょう 職業
	若松 一郎	父	会社員
	若松 花子	母	会社員
	若松 次郎	弟	
	別居の家族		
	鶴賀 城雄	祖父	無職
	鶴賀 城子	祖母	無職

- お子さんの生年月日や現住所、ご家族の状況を記載するページです。  
家族状況の欄には、一緒にお住いの方でなくとも、お子さんと一定のかかわりのあるご家族を記入しても良いでしょう。

## 2. れんらくさき 連絡先

<small>しよぞく</small> 所属	
<small>がっこうめい えんめい</small> 学校名・園名	〇〇保育園
<small>しよざいち</small> 所在地	会津若松市〇〇町〇〇
<small>たんとうしゃ たんにん</small> 担当者（担任）	（担任）〇〇先生
<small>でんわばんごう</small> 電話番号	0242-99-1234

<small>きんきゆうじ れんらくさき</small> 緊急時の連絡先		
<small>れんらくさき</small> 連絡先 ①	<small>なまえ ぞくがら</small> 名前（続柄）	若松 花子 （母）
	<small>じゆうしよ</small> 住所	会津若松市〇〇町9番99号
	<small>でんわばんごう</small> 電話番号	母携帯 090-1111-1111 （勤務先）（株）〇〇 0242-99-9999
<small>れんらくさき</small> 連絡先 ②	<small>なまえ ぞくがら</small> 名前（続柄）	鶴賀 城子 （祖母）
	<small>じゆうしよ</small> 住所	会津若松市△△町
	<small>でんわばんごう</small> 電話番号	0242-99-1111

- お子さんが学校や保育園、幼稚園等に通学・通園しているときの担任の先生などに関する情報と、緊急時の連絡先を記入する欄です。  
緊急時の連絡先には、連絡のつきやすい方の連絡先を記入してください。

- お子さんの主な成育歴を記載する欄です。母子健康手帳を見ながら記入すると書きやすいでしょう。「アプガースコア」の欄は、母子手帳に数値が書いていなければ空欄のままとしてください。「発達の経過」の欄は、まだできない項目があるときは空欄のままとしてください。

### 3. 成育歴・支援の経過

成育歴 (母子手帳を確認して記載してください)			
出生病院	□□総合病院		
分娩の種類	帝王切開		
在胎週数	36 週 1 日	出生体重	2,500 g
アプガースコア	5点 (1分) / 8点 (5分) <small>出生時の仮死状態。母子手帳に記載があれば点数を転記してください。</small>		
出生時の疾患名	なし		
発達の経過			
くびのすわり	0歳 6か月頃	寝返り	歳 7か月頃
おすわり	0歳 10か月頃	ずり這い	歳 11か月頃
はいはい	1歳 か月頃	つかまり歩行	1歳 5か月頃
てつなぎ歩行	1歳 10か月頃	歩行	2歳 か月頃
泣き声でない 声を出す	2歳 か月頃	意味のある言葉 を話す	4歳 か月頃
既往歴 (今までにかかった主な病気)			
年 月	( 歳 ヶ月)		
年 月	( 歳 ヶ月)		

- ことば** アプガースコアとは…出産直後の新生児の健康状態を判定するための指数。生後1分後と5分後の新生児の皮膚色、心拍数、刺激に対する反射、筋緊張、呼吸の5つの項目について採点する。

年 月 日作成

居住地 (転居等により居住地が変わった場合、記載してください。)			
居住期間		住所	
平成0年 0月 ( 0歳0か月 ) ~		東京都〇〇区〇〇	
平成0年 0月 ( 1歳0か月 ) ~		会津若松市〇〇町9番 99号	
年 月 ( 歳 ヶ月 ) ~			
手帳の取得			
手帳の種類	取得年月日	級等	判定機関
療育手帳	平成28年6月8日	A・ <b>B</b>	会津児童相談所
身体障害者手帳		種 級 障がいの種別	
精神障害者保健 福祉手帳		級	

■ お子さんがお生まれになってから、転居等により住所が変わった場合に記入するページと、お子さんが現在療育手帳や身体障害者手帳などの交付を受けている場合に記入するページです。

<small>そうだん ちりょう けいか</small> <b>相談と治療の経過</b> <small>こ しょうす き</small> <small>とき きにゆう</small> (お子さんの様子で気になることがあった時のことから記入)	
(例) H20. 3. 31	(例) ○○病院へ相談に行き、医師の診察を受ける。診断名は「・・・」
H〇.〇.〇	3歳6か月健診。言葉が出ていないため、健診後にわんぱく相談を利用することになった。
H〇.〇.〇	わんぱく相談で、担当のお医者さんから病院での検査を勧められた。
H〇.〇.〇	検査のために△△総合病院を受診。検査の結果、自閉症スペクトラムと診断を受けた。来月から言語リハビリを利用することになった。
H〇.〇.〇	主治医 ○〇先生から療育のために福祉サービスの利用を勧められたので、□□センターを見学した。
H〇.〇頃	□□センターの利用の手続きについて市に相談。担当の相談員が△△さんに決まる。
H〇.〇頃	□□センターの利用開始。
H〇.〇頃	主治医 ○〇先生からお薬が出された。朝夕に服用開始。
H〇.〇頃	保育園から、担当の先生をつけるために「療育手帳」をとることについてアドバイスがあった。児童相談所で相談した。
H〇.〇頃	児童相談所で相談したあと、手帳のことで市役所に相談。
H〇.〇.〇	療育手帳が届く。

■ お子さんの、これまでの相談の経過について記載する欄です。

記入例にあるように、いきなり「全部の事柄を細かく」記入するのは難しいこともあると思います。ご家族が覚えていることや、「だいたい〇年の〇月頃だったかな」といった事柄から記入していくと書きやすいでしょう。

おも しえん けいか ほいくしょ がっこう ふくし りよう  
**主な支援の経過（保育所、学校、福祉サービスの利用など）**

しえん う きかん 支援を受けた期間	きかんめいしりょう しゆらい 機関名称・サービスの種類
○年○月（ 2歳 か月）～ 年 月（ 歳 か月）	○○保育園
○年○月（ 3歳 か月）～ 年 月（ 歳 か月）	△△総合病院 言語リハビリ
○年○月（ 4歳 か月）～ 年 月（ 歳 か月）	□□センター （児童発達支援）
○年○月（ 4歳 か月）～ 年 月（ 歳 か月）	相談支援事業所□□
年 月（ 歳 か月）～ 年 月（ 歳 か月）	
年 月（ 歳 か月）～ 年 月（ 歳 か月）	
年 月（ 歳 か月）～ 年 月（ 歳 か月）	
年 月（ 歳 か月）～ 年 月（ 歳 か月）	
年 月（ 歳 か月）～ 年 月（ 歳 か月）	
年 月（ 歳 か月）～ 年 月（ 歳 か月）	

- 保育園や幼稚園、学校、医療機関、福祉サービス機関など、これまでに支援を受けた機関について記入する欄です。乳幼児健診や検査などのように、短期間で終了する支援ではなく、一定の期間続けて支援を受けているものを記入すると良いでしょう。

- 主に、体に障がいのあるお子さんで、補装具や日常生活用具を購入したり修理したときに記入する欄です。

<small>ほ そうぐ にちじょうせいかつようぐ けいか</small> <b>補装具・日常生活用具の経過</b>		
<small>さくせい しゅうりじき</small> 作成・修理時期	<small>しゅるい じぎょうしゃ</small> 種類・事業者	
年 月 ( 歳 か月)	購入 ・ 修理	
	名称・ 型番等	
	事業者	
年 月 ( 歳 か月)	購入 ・ 修理	
	名称・ 型番等	
	事業者	
年 月 ( 歳 か月)	購入 ・ 修理	
	名称・ 型番等	
	事業者	
年 月 ( 歳 か月)	購入 ・ 修理	
	名称・ 型番等	
	事業者	
年 月 ( 歳 か月)	購入 ・ 修理	
	名称・ 型番等	
	事業者	

**ことば** 補装具…義肢や座位保持装置、車いすなど、からだに障がいのある方の身体機能を補完し、代替する器具のこと。

日常生活用具…入浴等担架や移動用リフト、吸入器、特殊寝台など、障がいのある方の円滑な日常生活を目的として製造された用具類のこと。

<small>にちじょう</small> <small>こうくうないおよ</small> <small>しょくじ</small> <small>の</small> <small>こ</small> <small>じょうきょう</small> <b>日常における口腔内及び食事・飲み込み状況</b>	
<small>こうくうない</small> <small>かん</small> 口腔内に関すること	
<small>くち</small> <small>あ</small> <small>おくば</small> <small>み</small> 口を空けて奥歯を見る	できる ・ できない
<small>はみが</small> <small>かいすう</small> 歯磨きの回数	0 ・ 1 ・ 2 ・ 3回 ・ それ以上
うがい	できる ・ できない ・ ガラガラうがいもできる
<small>みず</small> <small>の</small> 水を飲む	コップ ・ ストロー ・ できない
<small>こうしゅう</small> 口臭	あり ・ なし
むせ	あり ・ なし
<small>はなこきゅう</small> 鼻呼吸	できる ・ できない
<small>しか</small> <small>ていきじゆしん</small> 歯科の定期受診	している ・ していない
<small>こうくうない</small> <small>いた</small> 口腔内で痛がるどころ	ある ・ ない ・ 痛がらない
<small>しょくじ</small> <small>かん</small> 食事に関すること	
<small>しょっかいけいたい</small> 食塊形態	常食 ・ かゆ、きざみ ・ ペースト ・ ミキサー
<small>けいかんえいよう</small> 経管栄養	あり ・ なし
<small>か</small> 噛む	できる ・ できない

- 口腔ケア、歯科ケアの状況と、食事に関する状況を記入する項目です。  
 主に身体に障がいのあるお子さんについて、誤嚥を予防したり、口腔ケアの状況をご家族と支援者の間で共有するため、重要な情報となります。



■ 医療的ケアが必要なお子さんに関する情報を、ご家庭と支援者の間で共有するための項目です。

いりょうてき じょうきょう 医療的ケアの状況		
こきゅうかんにり 呼吸管理		
レスピレーター (じんこうこきゅうき 人工呼吸器)	あり	なし
きかんないそうかん 気管内挿管	あり	なし
きかんせっかい 気管切開 (カニューレ設置) せっち	あり	なし
ストーマ	あり	なし
たんきゅういん そ ち 痰吸引措置		回 / 日
しょくじきのう 食事機能		
ちゅうしんじょうみやくえいよう 中心静脈栄養	あり	なし
けいかんえいよう 経管栄養 (い とう 胃ろう等)	あり	なし

じょうき 上記のほか、必要な医療的ケアの状況

**ことば** 「医療的ケア」とは…医師の指導の下に保護者や看護師等が行う、日常生活に必要とされる医療的な生活援助行為のことをいいます。代表的なものに、痰の吸引や経管栄養の注入等があります。

■ アレルギーの有無やてんかん発作の有無、現在服薬しているお薬についてなど、主に医療に関する事柄を記入する欄です。特にアレルギーについては、ご家庭と支援者の間で十分に情報を共有する必要がある項目です。

## 4. 健康情報

定期的に通院している医療機関からの注意事項、服薬、アレルギー・てんかんの有無等について記載してください。

病院名	△△総合病院 小児科		
主治医氏名	〇〇先生	TEL	99-9999
主治医からの注意事項	アレルギー(エビ、カニ、イクラ)に留意するように注意を受けています。		
服用中の薬	エビリファイ 1mg(朝食後)		
アレルギー	あり・なし	[アレルギーの内容等] エビ、カニ、イクラ	
てんかん	あり・なし	[てんかん発作時の状況や、必要な対応]	
[ 特記事項 ] 〇歳〇ヶ月の頃に、熱性けいれんを起こしました。 今は発熱してもけいれんを起こすことはありません。			

■ お子さんが受けている診断名と、行動の特徴を記入する欄です。

「行動の特徴」の欄は、いきなり全部書こうとせずに、ご家族や園の先生方が今気づいていることから、少しずつ記入していくと良いと思います。また、行動の特徴は、成長に伴って少しずつ変化していきますので、その都度見直していくと良いでしょう。

## 5. しんだんめい こうどう とくちょう 診断名と行動の特徴

<small>しんだんめい</small> 診断名	自閉症スペクトラム
<small>しんだん しき</small> 診断の時期	平成 ○年 ○月 (○歳)
<small>いりょうきかん</small> 医療機関	△△総合病院
<small>いし</small> 医師	小児科 ○○先生

### こうどう とくちょう 行動の特徴

感覚の過敏さ、こだわり、興味、不注意、コミュニケーションの特徴など

<記載例>

- ・周囲の音に敏感で、学習など集中して取り組むことに困難があります。
- ・寝る時間が一定しないなど、睡眠の障がいがあります。
- ・お菓子はチョコレートしか食べない、などの偏食があります。

- ・ドライヤーや掃除機、公衆トイレのエアタオルの音が苦手です。
- ・水遊びや砂遊びのような、感覚遊びが好きです。
- ・今は「機関車トーマス」が大好きです。外出先などで、トーマスのグッズなどを見つけると走って行ってしまふことがあります。
- ・白いご飯を食べようとしますが、ふりかけがあれば大丈夫です。

- 現在、お子さんの支援に携わっている関係機関を記入する欄です。  
すべての欄を埋める必要はありません。また、欄が足りないときは、記入例のふきだしのように関係機関や担当者を書いても良いでしょう。

## 6. 現在の関係機関

現在関わっている機関について記載してください。 (例) 学校、保育所、児童サービス、医療機関など

機関名: 〇〇保育園

担当者: 〇〇先生

連絡先: 0242-99-1234

支援概要:

機関名: 〇〇センター

担当者: 〇〇先生

連絡先: 0242-99-3333

支援概要:  
・児童発達支援

機関名: 相談支援事業所〇〇

担当者: 〇〇さん

連絡先: 0242-99-4444

支援概要:

機関名: ΔΔ総合病院

担当者: 小児科 ΔΔ先生

連絡先: 0242-99-2222

支援概要:

リハビリ担当  
は〇〇先生

機関名:

担当者:

連絡先:

支援概要:

機関名:

担当者:

連絡先:

支援概要:

- 基本的な生活リズムを、週単位、又は一日単位で記入するための欄です。  
週単位の表に大まかな生活リズムを記入しましょう。  
一日単位の表については、特に通常的生活リズムと異なるときに活用してください。

## 7-1. <sup>せい</sup>か<sup>つ</sup>生活リズム（週）<sup>しゅう</sup>

	(例)	月	火	水	木	金	土	日
4:00								
6:00	●7:00 起床							
9:00	●8:00 小学校 ↑							
12:00		保育園		〇〇 センター	保育園			
15:00		8:40 ～ 18:00			8:40 ～ 18:00		祖父母 の家で 過ごす	
18:00	●16:00 下校			リハ ビリ				
21:00	●21:00 就寝							
24:00								
特記 事項	<p>毎日7:00に起きます。基本的に水曜日の午前に〇〇センターに行き、その日の午後にリハビリを行うことが多いです。 就寝はだいたい20:30頃ですが、時々興奮して寝つきが悪いときもあります。</p>							

7-2. <sup>せいかつ</sup>生活リズム <sup>いちにち</sup>(一日)

平日

	主な活動
4 : 00	
6 : 00	
9 : 00	
12 : 00	
15 : 00	
18 : 00	
21 : 00	
24 : 00	
特記 事項	

土日・祝日

	主な活動
4 : 00	
6 : 00	
9 : 00	
12 : 00	
15 : 00	
18 : 00	
21 : 00	
24 : 00	
特記 事項	

■ このページ以降は、お子さまの生活面で必要なサポートについて記入する欄です。17ページ以降で、ページに記入した項目があるときは、該当する項目にチェックを入れてください。すべての項目を一度に記入しようとせず、気づいた項目から徐々に記入していくと良いでしょう。

## 8. せいかつめん生活面のサポート

きにゅう記入した項目をこうもくチェック（）してください。

- ① あそ遊び・しゅみ趣味・す好きなこと
- ② コミュニケーション
- ③ かんしゃくかんしゃく・パニックパニック
- ④ トイレトイレ
- ⑤ がいしゅつ外出・いどう移動
- ⑥ しょくじ食事
- ⑦ きが着替え・にゅうよく入浴
- ⑧ きしょう起床・しゅうしん就寝・せんめん洗面・はみが歯磨き
- ⑨ つういん通院に際してさい配慮がはいりょ必要なこと
- 
- 
- 

※上記のほか、項目があれば記載してください。

# 書き方のポイント

どのような配慮があればうまくできるのか、関わる方がわかりやすいように、できるだけ具体的に記載してください。

## <記載例>

- 「トイレットペーパーは、あらかじめ切って渡せばうまく使えます。」
- 「手をつなげば、道路は渡れます。」
- 「横断歩道は、白いところだけを踏んで渡ります。」
- 「はし（フォーク、スプーン）を持たせれば、自分で食べられます。」

それぞれのシートの中で、「□ 手をつないでください歩いてください。」などの記載例があるものについては、該当する項目にチェック（☑）して活用してください。



- 生活のうち、お子さまの「遊びや趣味、好きなこと」をご家庭と支援者の間で共有するための欄です。また、遊びなどのときに気を付けて欲しい事柄などを記入することで、お子さまが楽しく活動することができるようになります。

① <sup>あそ</sup>遊び・<sup>しゅみ</sup>趣味・<sup>す</sup>好きなこと

<sup>しつない</sup>室内（<sup>はいりよ</sup>配慮していること）

<sup>しつない</sup>室内で<sup>この</sup>好んですること（していること）]

- ・機関車トーマスが好きです。

<sup>おくがい</sup>屋外（<sup>はいりよ</sup>配慮していること）

<sup>おくがい</sup>屋外で<sup>この</sup>好んですること（していること）]

- ・特に水遊びや砂遊びなど、感覚遊びが好きなようです。  
集中しているときに制止されるとかんしゃくを起こしてしまいます。「タイマーが鳴ったらおしまい」ということは理解しているので、終わらせたい時間に合せてタイマーを提示してあげてください。
- ・公園の蛇口など、「遊びにつかってはいけな水」の場合は、絵カードで示してあげると納得して諦めることができます。



③かんしゃく・パニック

くたいてき こうどう つよ じかんつづ  
具体的な行動（強さ、どのくらいの時間続くのか など）

げんいん かんが  
原因として考えられること（きっかけ）

たいおうほうほう  
対応方法

よほう ほうほう  
予防の方法

④トイレ

げんじょう  
現状

はいりょ  
配慮していること

<sup>がいしゅつ</sup> <sup>いどう</sup>  
⑤外出・移動

<sup>とほ</sup> <sup>はいりょ</sup>  
徒歩（配慮していること）

- 手をつないでください。  一人で安全に歩けます。

<sup>くるま</sup> <sup>はいりょ</sup>  
車・バス（配慮していること）

- バスであれば、一人で乗ることができます。

<sup>でんしゃ</sup> <sup>はいりょ</sup>  
電車（配慮していること）

<sup>はいりょ</sup>  
そのほか（配慮していること）

<b>⑥食事</b>	
技能	
<input type="checkbox"/> はし、スプーン、フォークを使って一人で食べることができます。 <input type="checkbox"/> コップを持って水を飲むことができます。 <b>はしは練習中ですが、スプーンやフォークを使ってご飯を食べることができます。</b>	
好きなもの	嫌いなもの
食べてはいけないもの（アレルギーなど）	
エビ、カニ、イクラ（アレルギーがあります。）	
配慮すること	
<b>白いご飯はこだわりで食べようとしません。</b> <b>ご飯を食べさせるときは、持たせているふりかけをかけてあげてください。</b>	

⑦ <sup>き</sup>が <sup>にゅうよく</sup>  
着替え・入浴

<sup>き</sup>  
着る ( <sup>はいりよ</sup>配慮していること )

<sup>ぬ</sup>  
脱ぐ ( <sup>はいりよ</sup>配慮していること )

<sup>にゅうよく</sup> <sup>はいりよ</sup>  
入浴 ( 配慮していること )

⑧ きしょう起床・しゅうしん就寝・せんめん洗面・はみが歯磨き

きしょう起床 (はいりよ配慮していること)

しゅうしん就寝 (はいりよ配慮していること)

せんめん洗面・はみが歯磨き (はいりよ配慮していること)



⑨ つういんに際して さい はいりょ ひつよう 配慮が必要なこと

びょういん 病院・クリニック (はいりょ 配慮していること)

■ご家庭から支援者に対して、本児の得意なことや苦手なこと、特に配慮してほしい事柄などを記載する欄です。11ページの「行動の特徴」の欄に記載する項目と併せて、お子さんの支援にあたってご家庭と支援者の間で共有してほしい事柄を記入すると良いでしょう。

## 9-1. つうしんらん 通信欄

さいきんきょうみ も 最近興味を持っていること、さいきんせいちょう 最近成長したところなど、しえんしゃ つた 支援者に伝えたいことや話題のわだい ていきょう 提供となるじょうほう 情報についてきさい 記載してください。

- ・トイレに行きたいときは、自宅では自分から行くことができますが、慣れていない場所では、急に落ち着きがなくなることがあるので、声掛けをお願いします。
- ・「ジュー」「ジュー」と言っているときは、飲み物が欲しいときなので、持たせている麦茶をあげてください。
- ・水遊びや砂遊びに集中しているときに、無理に制止しようとするとう興奮してしまうようです。タイマーは理解しているので、やめさせる時間に合わせてタイマーを見せて、声掛けをしてください。
- ・スプーンやフォークを使って上手にご飯を食べることができます。  
白ごはんは食べようとしないので、持たせているふりかけをかけてあげてください。

- 学校や園の行事、イベントなどの際に、特に配慮してほしい事柄を記入する欄です。必要に応じ、抜きとってイベントに参加する際の支援者に渡すなどして活用してください。

## 9-2. <sup>つうしんらん</sup>通信欄（イベントごと）

<p>&lt;日時&gt; 平成〇年〇月〇日</p>
<p>&lt;イベント名&gt; 〇〇保育園 遠足</p>
<p>&lt;場所&gt; □□公園</p>
<p>イベントの参加にあたって、支援者に特に配慮してほしい点などを記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレに行きたいときに、その場で落ち着きなく飛び跳ねることがあるので、時間を見て声掛けをお願いします。</li> <li>・「ジュー」「ジュー」と言っているときは、飲み物が欲しいときなので、持たせている麦茶をあげてください。</li> <li>・公園の蛇口を見ると水遊びをしてしまうことがあります。その蛇口は水遊びにつかっはダメなことは、持たせてある絵カードで示してあげてください。</li> </ul>
<p>&lt;支援者から&gt; 活動の様子などについて記載してください。</p>